

～世界都市『グレート OSAKA』で、大阪創生！

～対立から連携へ～

★大阪創生ビジョン

「3つの基本戦略」で、関西そして日本の成長を牽引する新しい大阪の創生を構築し、パリやロンドン、ニューヨークと並ぶ国際都市への発展をめざす。

- 基本戦略①：“連携のチカラ”で大阪創生！－「グレート OSAKA」の構築－
- 基本戦略②：“大阪の強み”で大阪創生！－大阪産業のポテンシャル発揮－
- 基本戦略③：“ひとのチカラ”で大阪創生！－5つの柱－

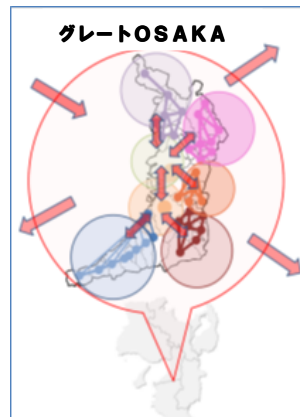
●基本戦略①：「グレート OSAKA」の構築

大阪府下43市町村のチカラを最大限に発揮するために、自治体の枠を超えて連携し合える「グレート OSAKA」を構築

○地域特性をみながら、特徴的な7つの活動単位（広域連携クラスター）を構成し、より積極的な自治体間連携を推進。行政効果を高めると同時にその効率化を図る。

○多角的な連携を協議する「クラスター会議」を設置。連携の効果をみながら、積極的に自治体の再編を促す。その中で、府は、連携に必要な権限・財源の移譲にリーダーシップを発揮する。

○産学官金民言の立体的な連携で、ヒト・モノ・資本の流動を積極的に行い、その相乗効果によって、大阪全体の活性化をめざす。



●基本戦略②：大阪産業のポテンシャル発揮

世界に誇るべき大阪産業のポテンシャルを引き出し、アジアにひらく経済構造を確立。大阪の“かせぐ力”を最大化する

○大阪の強みをさらに強く

健康・医療産業、環境・エネルギー、食文化など

○連携の力で相乗効果を発揮

産官学金民の連携ビジネスモデルを創出など

○ヒトとモノが流れる大阪

リニア計画推進、関空とのアクセス強化、港湾24時間化、北陸新幹線の大阪延伸など

○エコで快適な大阪

「ネット・ゼロ・エネルギー住宅」の普及でスマートシティ構築など

○アジアにひらく大阪

アジアから世界へのハブ機能強化など

●基本戦略③：5つの柱

「地方創生」、「女性・青年」、「まちづくり」、「社会保障」、「教育」の分野での具体的かつ実行性のある施策で、少子高齢化、人口減少社会の諸問題に挑み、大阪創生をはかる。

(代表的な施策)

○大阪が牽引力となって近隣自治体との連携を強め、より進んだ広域自治を推進。また、十分な議論を重ねながら、将来的には地域主権型関西州をめざす

○結婚から出産・育児まで切れ目なく子育て支援

(待機児童解消加速化プラン、放課後子ども総合プラン、子育て世代包括支援センター、児童虐待対策など)

○女性・若者の活躍を支援

(DV・ストーカー対策、性暴力被害者支援、女性特有のがん対策、起業支援、ひきこもり・ニート、若者雇用など)

○高齢化社会に対応したまちづくり

(地域包括ケアシステムの構築、高齢者の活躍促進、空き家対策など)

○グローバル人材の育成

(3,000人高校生留学制度の創設、大阪版官民協働留学制度の創設など)